１４歳の恋愛日記

Ｍｉｎｋ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト
http://pdfnovels.net/

注意事項

このＰＤＦファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にＰＤＦ化させたものです。
この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのＰＤＦファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
１４歳の恋愛日記

【Ｎコード】
Ｎ３１６７Ｄ

【作者名】
Ｍｉｎｋ

【あらすじ】
１４歳の、気弱な女の子が気弱な男の子に恋をした…何もかもが初めて、そんな初々しい恋人たちの心が温まる日記。感動的な話ではなく、共感のもてるお話です。意外に見れるようで見れない、他人の日記帳を覗いてみましょう。

１／１　芦田慶太くん　，１／２

Ａ　ＨＡＰＰＹ　ＮＥＷ　ＹＥＡＲ！！

これは、慶太くんとの仲が深まるようにって、
おまじないをかけた日記帳です。
昨日友だちのあゆみちゃんがこのおまじないを教えてくれたんだ。

～～～

（Fin）

・・・

てた。
あゆみちゃんがいるから、私は学校に来れる。
〜〜〜

「…だいじょうぶ？林さん。」
…だれ？
私はフッと顔を上げる。
背は私と同じくらいで、かわいい女の子っぽい顔つきだった。
わたしは、今までで感じたことのない気持ちでいっぱいになった。
私に普通に話してくれる男の子は、この人が初めてだった。
「あ、ゴメン、突然声かけて…僕、隣のクラスの芦田慶太。
人からはよく変わってるってからかわれててさ。
一人になった時にはよくここに来るんだよね…」
わたしと…一緒だ。
「僕と似てるっていうと失礼だけど、林さんなら話し合うかなって思って…」
……！
「友だちになってください。」

～～～

１／１　芦田慶太くん　，１／２（後書き）

「〜〜〜」で挟まれているところは美月たちの回想シーン、「・・・・・・・・・・」で挟まれているところは次の人の境目とお考えくださいませ。ぐだぐだで申し訳ありません〜（どうかお手柔らかに…）

１／３（前書き）

今日は生まれて初めて美月が好きな男の子・慶太にメールを出します。美月の１／３の日記です。

1／3

今日、とうとう慶太くんにメールをしちゃいました！
そういえば、私も自分用のノートパソコンをもらって初めてのメル友なんだよね…
ホントどうすればいいのか分からなかったし、もう、緊張しまくりだったよ～（（汗
で、冬休みだったからかもしんないけどすぐにメール返してくれて嬉しかった！
～～～

す。
休みばっかで芦田くんに会えなくて寂しいです…
みんなと家が遠いみたいで友だちに会えないから、
芦田くんとメル友になれてとっても嬉しいです！
でも、私はパソコンだからすぐに返事返せないかも知れないので、
許してくださいね（笑）
メール、待ってまーすっ♪

林　『

～～～

塾は夕方頃終わるので、８時からならいつでも大丈夫です。
でも、あんまり長電話だと怒られるかな（笑）』って書いてあったんだ！
どうしよう～っ！わたし、慶太くんに近づくことできたかな…？
で、その後、今日一番嬉しかったことがありました。
～～～

『　いいよ。待ってます。　』

・・・うそ。やった～！

～～～

1／3（後書き）

なんか、日記本文より回想シーンの方が多いような…反省です…早く腕を上げるぞ！（笑）

１／４（前書き）

今日はとうとう美月が初めて好きな男の子、慶太に電話します。その様子と、１／４の美月の日記です。

1／4

今日は、とうとう慶太くんに電話しました！（しかも３０分も！）
もう、ほんっとドキドキして、かなわなかったよ～
～～～

「もしかして、うちってその近く？」
『うん、ハピマ（ハッピーマーケット）の裏。』
「ほんとに！」
つい、声が大きくなってしまった。だって、休みの日も会える距離だったから。
～～～

「…そうだよね！」

『それに…』

『林さんにも…会えないし。』

…えっ？

「…ほんとに？」

慶太くんが…私のことを？

『……うん。』

慶太くんの声が、段々聞こえなくなってくる…

しばらくの沈黙…

『あ…そうだ、始業式の日、空いてる？』
沈黙を破ったのは、慶太くんのその声だった。
始業式の日…どうだったかな…？
え～っと…
「空いてる…けど？」
『うち、遊びに来ない？』
……！？
「い、いいの？」
『うん。』
顔に手をやった。熱かった。
鏡見なくても分かる。いま、私の顔は真っ赤っかだ…

『「…ありがと。』」
同じタイミングで、勝手にでてしまったことばだった。
～～～

私から、言うつもりだったのに。
さき、こされちゃったな・・・。
これで、電話とおさそいとで、一勝一敗。
告白だけは…絶対負けられない。私から、言ってやろう。
（Ｆｉｎ）

１／４（後書き）

今回はあえて電話のシーンを増やしました。次こそ、次こそは日記を増やします…（ホントすみません～）

ＰＤＦ小説ネット発足にあたって

ＰＤＦ小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は２００７年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にＰＤＦ形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのＰＤＦ小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能（たんのう）してください。

この小説の詳細については以下のＵＲＬをご覧ください。
http://ncode.syosetu.com/n3167d/

１４歳の恋愛日記

2010年12月18日23時40分発行